七日夕刊

磐城毎日新聞

□本紙一ヶ月　金六十錢
□郵税　金十五錢
□賣　金三錢
□廣告料一行　金六十錢
□雜報欄　金九十錢
□場所指定一行　金八十錢
□電話番号　一〇八六五五
□振替口座　仙台一七〇八番
福島縣平市菅家町十六番地
發行所　磐城毎日新聞社
發行兼編輯人　森合英

闘魂風

隣り組の再出發

武藏生

常會の下部組織とも謂ふべき平市の隣り組が、市常會結成に伴つて改組され、各行政區の班長、委員、組長は一旦解任、隣り組で各々組長を選び組長が委員、班長と下から暫次役員を選任して再出發するに至つたことは、當然のことながら常會として大きい進歩である。

現在までの組長は暫定的處置であつたが、防空ぐん長を以てこれに充てた關係上、女り私心を離れ組員を指導誘掖性あり、老人ありで、配給機構が強化され、或ひは新体制の指導的方面に亘つて業務が複雜化するに伴ひ、確かに過重された任務であつた。

防空群長は原則として「家庭に残り留守を護るもの」とされてゐるから、組長と群長は當然別個に考へるべき性質のものであつて、指導的立場にある群長は勿論兼任を認めて居り、今回の改組は機宜の處置と云ふべきである。

唯だ此處に一言したいことは、隣り組こそ大政翼賛會の基礎を爲すものであるから、今回選任された組長は、元より私心を離れ組員を指導誘掖するは論を俟たず、組員も又組長一人に責任を轉嫁することなく、組全体がガッチリ腕を組んで相扶け、曩古未曾有の聖業達成に向つて臣道實踐に努められんことを切に希むものである。

藝文

歳寒私箋〔中〕

一文學者としての覺悟

吉川英治

講演して、いちばん學ぶことは、聽衆が感情を正直に即坐に表示してくれることである。反應のにぶい活字でばかりものを云つて獨善で過してゐる人は、稀にはその信念を民衆へぢかに乱してみるとよい。わけて文學の仕事を大衆の中におかうとする作家は、文學の遂行と共に、その對象は、常に、大衆の意向を識ることになければならないから機會のあるごとに大衆の素肌にふれてみることも餘程大事ではないかと思ふ。

×

「離」の大切を生活の心がけに、一年ほど心にとめて來たが、この歳末に來て、そのむづかしさに思ひ當ることもある。

新体制の令が豫想されたあの頃から、一頃のいろんな會合や運動の往來の繁がつたことも文壇としては稀有な年だつた。いつの會合でも二十人を超えることなどないと云つてもいゝ文藝家協會の集會などにも百餘人も集まつたりした。ひとつの運動團体を興さうではないかといふやうな事を、わたくし一箇だけでも種々な方面から幾たびもうけた。こゝへ來てはその右往左往も一まづ小康狀態に落着いたものか、もう新しい會を起さうなどといふ計劃者は少くなつたが、なほ依然として、何かと、會合の數は實に多い。

政治と文學と、文化の各部門と、遽かに、いろいろな形で接觸が多くなり、文學者もいはゆる文壇といふせまい墻を出て積極性をおびて來たからでもあるが、それにしても余りに意味の不明瞭な會合に抱負の不明瞭な顔がいつもたくさん集まりすぎるやうな氣がしないでもない。

講演とは、聽衆が感情を正直に即坐に表示してくれることである。反應のにぶい活字でばかりものを云つて獨善で過してゐる人は、稀にはその信念を民衆へぢかに乱してみるとよい。わけて文學の仕事を大衆の中におかうとする作家は、文學の遂行と共に、その對象は、常に、大衆の意向を識ることになければならないから機會のあるごとに大衆の素肌にふれてみることも餘程大事ではないかと思ふ。

×

「離」の大切を生活の心がけに、一年ほど心にとめて來たが、この歳末に來て、そのむづかしさに思ひ當ることもある。

新体制の令が豫想されたあの頃から、一頃のいろんな會合や運動の往來の繁がつたことも文壇としては稀有な年だつた。いつの會合でも二十人を超えることなどないと云つてもいゝ文藝家協會の集會などにも百餘人も集まつたりした。ひとつの運動團体を興さうではないかといふやうな事を、わたくし一箇だけでも種々な方面から幾たびもうけた。こゝへ來てはその右往左

原稿募集

種類　評論、短歌、俳句、川柳
題　隨意
分量　制限なし

〝闘伽井嵐〟論文募集
原稿、十三字詰、四十行以内紙上匿名可、原稿に住所氏名明記のこと
【非難攻撃に亘らず指導的なものを選ぶ】

「詩」

漁村の曙

（平）　輝至

新春の朝
ほの〴〵と明け
太洋の彼方
赤々と燃え
波、靜か
辟雲たなびく
漁船の旗
風に鳴り
合はす掌に
感謝をこむ
佳き國に生れ
佳き年を迎ふ
幸はひなる哉
幸はひなる哉

短歌

本社文藝部選

新年雜詠

（平）　渡邊松久

元旦の八幡の杜の清まりに國愛ひつゝ我は祈りぬ
感激に滿ちつゝ迎ふ二十六の歳の初めに雄心の湧く
破邪顯正の態度を把持し益良夫はみ國雜新にひた向ふべし
曉の靈の八百路の八潮邊のはるかに向ひ漁婦祈りをる
しののめの磯邊に立てば海原は朝日にてらひ靜かなる
靜かなる靈の八百路を漕ぐ舟にてらふ朝日の美はしきかな

連續講談　異說赤穗浪士

桃川若燕　城木喬

〔93〕

多情鬼心

何んだ彼だで行つたり來たりしてゐるうちに、此方は獨身でゐるのに女も獨身、おいのが、

『ネエ、仙さん、お前さん獨身でゐて、何彼につけて不便だらうね――』

『不便で仕樣がねえ、朝起きて飯を造しらへてそれから仕事にかゝるんだ、又仕事が濟めば又飯の仕度をしなけりやアならねえ、そんな事だからつひ〳〵仕事の方も出來なくなると云つた按配だ、一度は女房を貰はうかとも思つたが又子供が出來て、理吉との仲が不味くなつては可哀想だと考へるとマア〳〵俺せえ我慢してゐたらいいんだと思ひ、不便だが我慢をしてゐるんだ』

『マアそんな心配をするもんぢやアないよ』

『お前さんの子供を妾が育ててゐるんだから、夫婦ぢやアないか、子供から見れば男親と女親みたいなものぢやアないかね』

『ウンそれも然うだね』

『サア御飯が出來るまで此方へ來て御覽よく寢てゐるから……こんな可愛い顔をして子供の寢顔は無心で好いね、仙さん、お前此の子可愛くはないかい……妾は自分の子供が死んでからは此の子がなくちやア居られないよ此の子を間にお前さんと一緒に暮らしたらと常々思つてゐるんだが……』

と三十女の情熱。

『おいのさんがその氣持なら俺だつて……』

『本當に子供があると、後妻との間が不味くなるからね、だけど仙さんそれも人に依るよ理吉坊やを可愛がる人だつたら貰つてもいいぢやアねえか』

『可愛がつて呉れりやアいゝんだが――あつたとしても俺のやうな貧乏人のところへは來る手はねえよ』

『そんなに諦めるには及ばないよ早い話が女は男がなくちゃア生きてゐても面白くないんだから』

『そんな事を漁場の旦那も云つてゐたが此の近邊にはそんな女は居ねえから駄目だ』

『オホ……仙さんは本當に人が好いね、今夜は折角來たんだから御馳走しようよ』

『其奴ア濟まねえなア、借金の斷りに來て御馳走になつちやア』

『仙さん、ホラ御覽よお前を見上げて笑つてゐるぢやアないか』

『ウン』

『何だね氣の弱い目が覺めてゐても頭是ない子供だから乳さへ呑せてゐればいゝんだよ本當にぢれつたいね――』

と仙右衛門の手を取つてそばへ引寄せる。こんな事から仙右衛門とおいのは一緒になつたが、漁場の事で別段笑ふものはない。

仙右衛門は元來が堅い男だから女房や子供を困らせてはならないと晝夜の分ちなく鰯網を造り上げそれを持つて漁場へ行つて商賣をする。

併し在所ばかりでは狹くて賣り切れないので東海道筋まで持つて出る、商賣がないと二日も三日も泊つて來る、自然と家が留守勝ちとなり留守をしてゐるおいのと云ふのが頗る多淫な質で仙右衛門が旅に出るやうになると、一人寂のさびしさから焦々してついに男をこしらへるやうになつた、川御にも『旅の留守女房にごまの蠅がつき』など悪口がある位、相手の男と云ふのは此の村での綽はれ者甲州炎澤無宿の傳五郎と云ふ奴仙右衛門が留守になると、のこのこやつて來ては、おいのと突ついたり突つかれたりして樂しんでゐる。

『町内で知らぬは亭主ばかりなり――』

日本油脂株式會社　特約店　一手販賣
ペイント類、ボイール油、ドライヤー、防錆塗料、船底塗料、屋根塗料、黑板塗料、

イ　磐城水産工業株式會社
小名濱町築港内　電一四四

移轉廣告
外科專門　野村外科
手術室完備
移轉先　小名濱町古港　元津廿屋跡

能率的な自轉車で
銃前銃後は一人前の働き！
各種自轉車販賣修繕　小野輪店
……修繕は念入懇切に且つ迅速に御勤め致します……
小名濱本町四〇

平四倉
往復2割引40錢
▽新舞子　約二丁
▽仁井田浦　約二丁
▽四倉海岸　約一丁
▽浪立瀧師　約八丁
▽鰐ケ淵　約八丁
團体は特に御相談に應じます
合名會社　平四倉乘合自動車　電話五四九

シンミーガンシ
◎ミシン界に誇る◎
◎斷然日本一の◎
ニツポンミシン
アサヒミシン
精研舍ミシン
ニツサンミシン
販賣代理店
〔型錄進呈〕
平市前驛大通り　シンミーガンシ販賣店
石川ミシン商會

神戸牛　すき燒
町田仲市平　電話五二〇
茶山

理髮　田
仲田町　ニミ六番

防空暗幕
天幕・シート・防水マント・カーテン・敷物・防水加工　製作販賣
設計と施工
敷島屋商店　平市六丁目六　電呼四八三番

大小の御宴會にホール
御家族の御同伴に御座敷
いつも材料を吟味して居ります
平市四丁目
マルトモ食堂　（電話一二三番）

國民學校に防火塗裝を！
◎危險に暴露する木造家屋
◎手輕るに出來る防火塗料の特長
◎コロイド防火塗料の特長
1、太陽無機コロイド塗料は絶大の防火力を有します
2、本品の右に出る防火塗料は他にありません
3、粘着力非常に強く木材によく密着します
4、既設家屋に自由に施工が出來ます
5、刷毛にて簡單に施工が出來ます
6、價格が低廉で經濟的です
7、塗面が汚れた時は水洗ひすると直ぐ綺麗になります
8、工業試驗所は本品の防火力を一、二五〇度と御證明下さいました
◎大量使用の御注文並に團体的御申込へは實驗の御希望に應じます
特賣許賣　太陽無機コロイド販賣店
カタログ進呈
山田文一商店（平市仲町通り）（電話二六二番）

一新時代の要求一
附屬事業に等外看護婦を特設いたし皆樣の御用向へ身元確實なる婦人を派出致します
平市南町　電三〇七　平看護婦會
會長　清野キヨ
御手不足の御家庭
輕い御病人の付添
姙婦産婦の御家庭
經濟的な御便宜御用命をお願ひ致します

◎◎◎◎◎
臨時に人手を必要な方
御婦人で職を得たき人
當會を御利用下さい
久保田家政婦會
會長産婆　久田イネ　小名濱町

内科、産科、婦人科
▽一般診療に應ず△
▽病室完備入院應需△
久保田醫院
小名濱町　電話二二番

御會食に
御商談に
割烹　幸樂
小名濱町幸樂通り
電話201番

内科、外科、小兒科、花柳病科
會田醫院
小名濱町上横町

精神病科
腦脊髓病科
神經病科
福島縣立代用精神病院
内務省指定
郡山腦病院
郡山驛より約三丁　安積中學より五丁　郡山市外大槻村針生
（電話九二五番）
院長醫學博士　金磯五郎
▽入院隨時△

内臟外科
泌尿器科
レントゲン科
▽入院隨時△
平市新川町（電話四六四番）
北川外科
醫學博士　北川芳夫

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町　電話五一三番
高久病院
院長、醫學士　高久忠

外科（内臟、整形）
内科、皮膚科
花柳病科
石井醫院
小名濱仲町　電十八

耳鼻咽喉科專門
レントゲン科
平驛前
高柳醫院　電三三六
醫學博士　高柳博明

産婦人科
外科一般
花柳病科
【見習看護婦募集】
小名濱町小學校前　電四五
黑澤醫院
醫學士　黑澤廣

外科、内科
花柳病科
レントゲン科
小名濱町中島
草野醫院
電話一三七番

口腔外科
齒科一般
植田町（電話一七番）
森合醫院
院長　森合芳男

口腔衛生
口腔外科
矯正科
鈴木齒科醫院
小名濱町銀座通り

平市の初常會で生活改善を審議

『冠婚葬祭』市民の指針定る

平市の初常會は青沼市長司會の下に七日午後一時から市會議事堂に開き市民の生活改善に關する左の事項について審議する處あつた、出席者は舊臘中選任された市の各種團体代表、學識經驗者等五十名の委員と顧問參與が加はり一同起立して宮城遙拜して直ちに會議に入り市から提出された生活改善案を愼重審議した

報告事項

平市常會規程第三條第三項に左の一項を加ふ

委員の任期は一年とす但し職能代表として選任せられたる委員は其の職の任期に依る

提出事項

公利生活及冠婚葬祭の改善刷新運動は今次事變發生以來市民の自肅自戒と區開會の協力により着々其の成果を擧げつゝあるは欣ぶべき現象にして而も我が國現下各般の情勢は徒らに舊態に捉はれて逡巡を許さゞるものあり即ち國民の日生常活に於ても高度國防國家建設のため斷然改新の態樣を整へ一路時艱克服に邁進するの要切實なるものあるを信ずる次第にして茲に全市民の固き申合せにより之が實行を期さんとす

公利生活に關する事項

(一)集會、儀式約束の時間は互に嚴守すること

(二)訪問は先方の迷惑にならぬ時間を選むこと、又簡易なる事項は玄關、店頭にて辨ずること

(三)混雜、雜沓の場所にては先順番に從ひ割込競爭の醜態を演ぜざること

(四)虛禮形式に流るゝ贈答、挨拶等を廢止すること（年末、年始、中元、節句等の贈答、年賀狀、暑中見舞年賀廻禮等）

(五)軍人の退營歸還挨拶に土產物を廢止すること

(六)毎月興亞奉公日を隣組美化作業日と定め早朝一齊に道路溝渠等の淸掃を行ふこと

(七)奢侈贅澤を矯め勤勞風を馴致し貯蓄を勵行すること

(八)物資不足の折柄買溜め買漁り等の不心得を嚴に愼むこと

婚禮に關する事項

(一)擧式は神前又は自宅適宜の方法を選び近親者のみの集ひにて嚴肅淸素に行ふこと

(二)式服（モーニング振袖の類）の新調を見合すこと

(三)結納は儀禮の程度に止め莫大な金や品を贈り又は贈り返しせず簡素にして嚴肅なる固き約束の儀禮にすべきこと

(四)調度品は双方合意の上最低限度に止め必要と餘裕ある場合は貯金又は國債等を生活準備金として持參せしめ新家庭を堅實化せしむること

(五)披露宴は小範圍を原則とし極近親知己の間に於て質素を旨としなるべく茶菓又は小宴ハ程度止め披露の引出物等は全廢し挨拶狀に止むること

(六)結婚祝は精神を主とし近親者以外は全品を贈らぬこと又返禮は全廢すること

(七)出產祝其ハ他

(一)出產祝は精神を主とし成るべく品物を用ひず近親者の間にて出來得る限り貯金帳、子寶貯金、國債等にて祝ふこと

(二)お宮詣り七五三等には晴着の新調を全廢すること

葬儀及法要に關する事項

(一)葬儀及法要には絕對に酒を用ゐぬこと

(二)死亡通知は故人と親交ありたる範圍に止むること

(三)通夜は午後十時までとし酒食を饗する風習を廢止すること

(四)花輪、生花其の他華美に亘る供物を廢止し又喪家に於ても之等のお供へを絕對に辭退すること（但し親子兄弟姉妹間等極近親にて供ふるもの迄も廢止せんとの意に非ず）

(五)香奠は近親以外の交際にありては金五十錢程度とす

(六)香奠返は絕對に廢止し葬儀費の節約を圖ること節約費は社會事業又は銃後奉公會等公共團体に寄附すること

(七)葬列は近親者のみとすること

(八)法要も葬儀に準じて簡素を旨とし引物はなるべく全廢すること

常會委員任命

小名濱の下部組織成る

町內會長の任命も濟んで着々常會の整備中であつた小名濱町では今度常會委員四十名、隣組長二百十七名の辭令を交付した、常會委員次の通り

常會委員

馬目安一　和田傳吉　野崎昇太郎　近藤安雄　志賀要平　小松重兵衛　木田谷平　高木惣治　比佐政種　長瀨要　丹野寛平　松本房之助　小濱長太郎　竹上四郎　堀越壽之助　菅原彌作　福尾伊太郎　水野政次郎　藤社重吉　立花秀吉　三代義勝　後田義之助　野崎貞行　立花雄七　丹清治　樋口速　小島源七　江尻甚太郎　田中權次郎　草野良太郎　西丸猛　高木保　小野長松　竹村智運　佐藤政治　西山直三郎　菅原勳　石井定衛　飯塚藤右工門

特進の警視から警察部長に拔擢

泉村出身三瓶氏金的を射る

文官任用令改正に依つて登用の途開かれた警察官中、最初の金的を射止め特進警視から書記官に拔擢されて警察部長に榮進の警視廳監察官三瓶李三郎氏は本縣泉村出身で今明日中に正式發令を見る豫定である

明治四十年東京府師範學校を卒へ東京の砂町小學校に教鞭をとつてゐたが大正三年病氣休職、同五年警視廳巡査拜命、板橋署勤務となり同七年巡査部長、警部補警部ととん〳〵拍子に昇つて昭和五年九月警視となり南千住署長を振り出しに寺島、新場橋、丸の內、日本堤、久松、麴町、築地、愛宕の署長を經て昨年二月監察官に就任

同氏は警視廳の警視たること十年、廳內最古參の警視で本縣出身の後輩を指導誘掖する處大きく、溫厚篤實な手堅い性格と絕大な信望を買はれたものであり、從來警視を出世止りとした警察官に勉强させる榮進の途を開いたものである

平地區組合の結成

舊正後に延る

各部內は暫定的に分散執務

平商業組合（地區組合）創立案は屢報の如く舊臘中に好間、內鄕側の加入が決定、目下上下小川と赤井側の加入方を折衝中であるが、圓滿協定の可能性ある爲創立總會までには解決をするらしく總會は準備の都合上舊正月後に延びるらしい

現在までの加入者は五千五百口、千五百餘名で內鄕、好間側と大きい組合で加入申込みの遲れてゐるものがあるから初期の計劃に成る六千口、二千名加入は確定的と見られてゐる

地區組合が結成されると全業者の各部門を收容する事務所と莫大な數量に上る物資を收容する倉庫を必要とするが、建築物資の關係もあり急速に着手出來ない爲當分の間暫定的に現在のまゝ各業種分散して執務し、連絡上遺からず全部內を一ケ所に收容することになるが、地區組合は縣內最初の事業者統合だけに發起人會で創案した組合定款は相當改變を要する模樣である

新体制に呼應し床屋さんも合同

小名濱理髮業者の試み

小名濱町理髮業者約二十名は新体制に呼應、業者が各區毎に共同作業場を設置して通勤制にする合併案をこの程協議した

この案に依ると業者各自が理髮器具を持寄つて共同作業場を設けることに成るが同町では四ケ所位を適當とされてゐる

然しこの案件は縣下に魁けようとする同町一部業者の計劃案で未た具体化せず業者間にも反對者があるから實現までに相當曲折を免れぬ模樣である

新川町で壯年團結成

總會で役員を選ぶ

平市新川町では舊臘皇紀二千六百年記念に壯年團を結成此の頃同町大神宮社前に第一回總會を開き右の如く役員を決定した

團長、山名隆雄、副團長藁谷喜太郎、國井一美、常任幹事、佐藤久治、幹事五名

第五校敷地買收に地主反對表示

耕作地だけに折衝困難か

第五校の豫定地梅ケ町は女學校の裏に當る舊平市の北端れで買收豫定敷地八千四百坪の內水田七割、畑地三割を占め全部耕作地で荒蕪地は殆んど皆無である

小名濱町と玉川の合併問題は既報の如く兩町村會が滿場一致で合併を決議したに拘らず玉川村側一部に反對運動起り前途を憂慮されてゐるが反對班を指導する立憲養正會支部長齊藤晁氏外部落代表は六日出縣して地方課へ合併に反對の陳情をした

縣當局は玉川村の反對意見を纏め圓滿合併を慫慂する模樣である

平署では非合法的な運動に對しては嚴重取締る方針であると

小名濱へ合併問題

玉川村反對陳情

縣當局は圓滿解決を慫慂

平市第五小學校建設委員會は六日午後二時から市會議事堂に開き豫定地梅ケ町區長を招いて意見を聽取、懇談の上委員一行は地主を訪問最初の買收折衝を行つたが地主側では「田畑を賣り拂つては生活が出來ない、政府が農產物を增產を奬勵するとき田畑を潰すことは不合理である」と買收に反對意向を表示してゐるので今後の折衝も危ぶまれてゐる

△集團農業移動勞動

△農業勞力調整計畫實施

濱三郡下の勞力會議

指定村十六村參集

縣主催濱三郡勞力調査指定村會議は七日午前九時から平國体事務所に開き十六ケ村代表者約廿名が參集左の事項を協議した

△共同作業普及徹底

△共同設備の運用增進

△共同炊事の勵行

精神病者の變死体發見

途に迷つて凍死か

舊臘三十一日上小川村大字上小川字竹渡常地內國有林に老婆の變死体があり平署で身元調査中であつた處磐崎村大字湯長谷字力石九五飴木德內緣の妻竹田ハル（四五）と判明した同女は精神に異狀を來してゐたもので彷徨の末山林中に踏み迷つて凍死したもののらしい

献金

◇石城郡內鄕村磐城炭鑛製作所協濟會一同は新春名刺交換會の費用の一部を節約した金五十圓を軍用機に

◇石城郡小川鄕驛前三和鑛業合資會社鑛業所從業員一同（卅三名）は新年酒肴料金五圓をそのまゝ軍用機に何れも献金した

平市の歸還兵奉告祭

事變記念に七日執行

平市の歸還軍人奉告祭並に感謝會は七日午前九時から縣社子鍬倉神社で執行、青沼市長野崎市會議長、藤田鄕軍分會長初め各種團体長等多數出席奉告祭に引きつゞき感謝會を開き、御神酒で饗應、菓子折を贈つて出征勇士一同の勞を犒つた

小名濱警防團警防始め式

無火災祈願火防督勵

小名濱町警防始め式は昨六日午前九時より幹部約四千名諏訪神社に集合、始式並に無火災祈願祭を擧行終つて自動車ポンプ出動火防督勵を爲した

小名西山校長病重く

再起を氣遣はれる

小名濱第一小學校長西山直三郎氏は舊臘來病に仆れ病床にあるが、輕微の中風らしく再起不能を氣遣はれてゐる

白衣の天使北支から歸還

平の清野イトさん

前線へ征つて滿三ケ年、北支に活躍してゐた白衣の天使清野イトさんは重い責務を無事終へて明八日午後二時五十分平驛着で歸還する、清野さんは滿洲事變にも出征した赤十字看護婦である

緒方金三郎君

中支で戰病死の入電

四倉町字仲町金次郎三男陸軍一等兵緒方金三郎君（三五）は去月二十六日中支に於て戰病死した旨昨六日午後八時町役場に入電があつた

市吏員傭員の家族手當

支給範圍決定さる

今度支給される臨時家族手當は市吏員、小學校教員、青年學校職員、給仕、使丁等全般に亘つてゐるが支給される家族の範圍は

滿十八歳以下、六十歳以上で今回は特に內緣の妻も支給の資格がある

尙ほ月收百五十圓以上のものは適用されない。この爲市役所では該當者の調査に着手したが相當の數に上る見込みである

老人の縊死

原因は老衰病苦から

平市大工町野澤留三郎（七七）は六日午前六時頃自宅六疊間寢室で縊死を遂げたのを八時頃家內の者が發見原因は老衰病苦を悲觀したものらしい

映画

◇◇◇◇

平館　三浦光子、朝霧鏡子『秘めたる心』、海江田讓二、北見禮子『二人信三郎』、原健作、橘公子『まぼろし城』

聚樂館　河原崎長十郎、和田傳原作『大日向村』

世界館　眞山くみ子『眞人間』羅門光三郎、松浦光子『萩寺の長七』

◇◇◇◇

天氣豫報

今晩　北東の風曇りのち小雨または小雪

明日　初め東の風後北西の風曇り後小雨模樣

舊　水曜　新
十二月　一
二十四日　丙辰　一月
佛滅　八日
平　箕宿

△一白　新規の計畫は思ひ通りに運ばず定業を守れ

△二黑　牛の歩みも一歩一歩と終には遠きに達せん

△三碧　意志通りに進むは最初のみ次第に捗り難し

△三綠　協調和議を旨として萬事を取計れば效あり

△五黃　平靜なる氣運を辿る他事に心を移すは不利

△六白　跳躍すれば顚落す勢に任せて輕進するは凶

△七赤　出入頻繁にして商賣繁昌千客萬來といふ日

△八白　我意を貫かんとすれば他の反感を生ずべし

△九紫　焦らざれば間違を起す事なし金談は控へ

平市慶弔錄

（出生）平市胡摩澤百廿番地武藤忠太郎四男隆さん

御披露目

吉野家　小紅
牛玉　千松
榮家　千鶴子
林家改め開業『喜代の家』（金太郎…清野キミ）

七日より公開

松竹大船異色篇
原作光畑碩郎、監督大庭秀雄
三浦光子、朝霧鏡子、坂本武、豐島隆一
『秘めたる心』
年頃の美しい姉妹が望んだものは何？

松竹京都超特作
原作川口松太郎、監督笠井輝二
海江田讓二、大內弘、北見禮子　京都幹部總動員
『二人信三郎』
滂沱たる熱涙に蔽はれた男の世界、美しい友情のひらめきが一命をも賭して死を飾る壯絕の男こゝろ

日活超特作御待望の名篇
原健作、阿部五郎、香川良介、尾上華丈、橘公子、香住佐代子
日活時代劇部員總主演
『まぼろし城』
謎は謎を生んで行く連續時代劇
山險峨々たるまぼろし城の要塞に討幕の狼火をあげた鐵假面の城主皆樣をいつしか事件の渦中に引きこんでゆく大衆映畫の陶醉境

其他日本ニュース　海外ニュース

御觀覽料　大人五十錢　小人十五錢

松竹平館

御禮

今日平警防團の警防始め式に際し當社製造の太陽無機コロイド塗料の實驗を辱うし洵に有難く厚く御禮申上候

本日の實驗は兩側の家屋を同時に燃燒させたる上に偶然に未だ嘗實行せし事なき中心塗裝家屋內の燃燒物にも引火致して大火勢を起し一圓全く火の海と化したるにも拘ず六分間引火せず嚴然と耐火の目的を達し八分間位にして中心塗裝家屋の兩壁のみ燒失致したるも裏側及屋根は最後迄其のまゝ殘存するの結眼と相成り申候

尙燒夷彈に對しては床の一部が圓く燒け拔けたるのみにて完全無欠に塗裝の目的を達したるは御高覽の通りに御座候

本實驗に關し平警察署長殿外各位、平警防團各位、市役所警防課各位の御盡力に對し感謝の外無之く一々拜趨御挨拶申上可き處甚だ勝手乍紙上御禮申上候

一月　六日

京橋區室町三ノ七
太陽無機コロイド工業所
支配人　後藤叔久
販賣店　山田文一商店

御禮御挨拶

去ル十二月廿四日草野村奉讚會主催縣社愛宕花園神社二千六百年記念祭典ハ會員加入壹萬名ヲ突破シ稀ニ見ル盛儀ヲ極メ目出度完了セリ是レ偏ヘニ加入會員皆樣ノ信心ノ賜ト謹ンデ感謝致シ候

昭和十六年一月

縣社愛宕花園神社奉讚會長
齒科醫　坂本惣次郎
草野村驛前

磐城のおみやげ品
みやま羊羹
梨羊羹
小川鄕驛前
平屋賣店

トンカツ
こんかつ専門の店
平市仲田町
かの家
電話四六五番
出前は迅速におつとめ致します

蛇年と蛇

巳巳巳